



春！ボラデビューしました！

令和4年3月14日から4月7日まで「春のボランティア体験月間」を開催しました。昨年の夏のボランティア体験月間が新型コロナウイルスの感染拡大により途中から中止になったこともあり、この春は多くの方が参加してくれました。



地域サロン・高齢者福祉施設・障がい者支援施設・児童福祉施設など、全13施設の協力があり、参加する側・受け入れる側ともに最大限の感染対策をして当日を迎えました。

参加された皆さんは活動中、はじけんばかりの笑顔を見せてくれました。

(参加人数:65名 受け入れ施設:13施設)

今年度も夏休み期間中「夏のボランティア体験」を実施します。お楽しみに！



端切れをお譲りします！

市内にお住まいの方から、端切れをいただきました。活用して下さる方に差し上げたいと思いますので、ご興味のある方は**中津市ボランティア・市民活動センター**まで、ご連絡ください！



ボランティア募集！

NPO法人水辺に遊ぶ会が、ボランティアを募集しています。

日時:5月22日(日)9時~10時

集合場所:中津市大新田海岸

(セブンイレブン大新田店の奥)

服装:長靴、帽子、手ぬぐいなど

内容:松林の松床の枯れた松葉や草を熊手でかき集めて運びます。

【お問合せ】NPO法人 水辺に遊ぶ会

☎0979-77-4396

info@mizubenasobukai.org



温かいご支援、ありがとうございます！

3月発行の「ペンぎん253号」で中古ランドセルの寄付を呼び掛けたところ、4月末までに市内外から70個のランドセルが社協に届きました。**ASSP(フィリピンに物資を送る会)中津支部**の細川慈照さんによると、コロナのため滞っていた物流が動き出したため、今回お預かりしたランドセルは1カ月半ほどでフィリピンに到着し、各地に届くそうです。「親子できれいに磨きました！」「どんな子が使ってくれるのかな…」など、使っていた方やご家族の思いが詰まったランドセルをご寄付いただき、本当にありがとうございました。



2年前にお預かりしたランドセルは今年4月にお届けできました！

ランドセルを使っていた人、もらった人や家族、現地まで届けた人、地域の皆さん…みんなが幸せな気持ちになる。そこには気持ちのリレーがあります。自分はその橋渡し役をさせてもらっているだけ。ランドセルをくださった皆さんにも、子どもたちの笑顔を見ていただきたいです。

ペンぎん



No.254

2022年5月発行

え:よしだ みずほ

《発行》中津市ボランティア・市民活動センター(中津市教育福祉センター内)

〒871-0021 大分県中津市沖代町1-1-11 TEL 0979-23-2095 FAX 0979-24-7682

《ホームページ》<http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer01@nakatsu-s.or.jp



ボラ紹介

気持ちをお届け！私の町の給ボラさん♪

～給食ボランティア「えびすの会」～

給食ボランティアって、聞いたことがありますか。給食ボランティアとは主に高齢者を対象に手作りのお弁当を提供するボランティアグループで、平成3年に活動が開始し、中津市内に現在25の団体が登録しています。

また配食だけでなく高齢者の見守りや安否確認も含まれており、地区によって民生委員や地域包括支援センター(包括)も関わっています。

今回は南部校区で活動されている給食ボランティア「**えびすの会**」をご紹介します！



彩りよく手際よく、お弁当を詰めていきます。

「えびすの会」は平成6年より活動を始め、現在はまちなみ交流館で調理をしています。調理に携わる方は9名で、3人ずつのグループに分かれて買い出しや片づけを行うことで負担が偏ることなく長く活動を続けられるよう工夫しています。

現在、配達は地域包括支援センター村上の職員の方が行っていますが、きっかけは民生委員の方からの相談でした。配達ついでにお話することで、包括と地域の方との関係づくりにも役立っています。

以前に比べると入院や施設入所等で、お弁当を受け取る方は減少傾向ですが、皆さんがお弁当の日を楽しみにしています。



お弁当は嬉しいばかり。ありがたいです！

一人暮らしの方など、地域の方を知る機会があることで、帰り道が分からなくなった方をすぐにご自宅にお連れすることができました。配達をお手伝いすることで、地域のお世話役の方々と連携が取れやすくなっています。(包括村上 山田さん)



配達の様子



調理の一週間前に、献立会議をします。

<ボランティアから、ひとこと♪>

- ・お届け先は近所に住んでいる昔からの知り合いばかりなので、できることがあればと思います。人生の勉強にもなる。
- ・お年寄りがお弁当を楽しみにしてくれているのが嬉しい。



ただいまボランティア募集中！！

お問合せは、**中津市ボランティア・市民活動センター**まで♪

新たな「寄り合いの場」ができました！ ～北原グレープサロン～

4月20日(水)、三保の北原地区で新しく「北原グレープサロン」がスタートしました。北原地区では毎週水曜日の午後2時から週一体操教室を開催していますが、「体操しない人も気軽に来れる場所を」という思いからサロンを開所しました。

毎月第3水曜日の開催を基本としており、初回のこの日は25名が参加しました。11時30分頃からボランティアの方々が作ったお昼ご飯をみんなで食べて、その後13時頃までレクリエーション道具を使ったゲームをしました。「ご飯がとてもおいしかった」「ゲームも楽しいね」と大好評！笑顔溢れる楽しいひと時となりました。



ボードの穴にお手玉を投げ込むゲーム「バグゴ」。
見ているみんなも大盛り上がり！



老人会会長の澤村さんが
ご挨拶。



筍など旬の具材を使い、
彩りも香りも最高☆

第1回目の今日は思っていた以上に多くの方が参加してくれました。1回の時間は短いですが、皆さんで食事しながら楽しく過ごせたらと思っています。これから頑張って続けていきます。



代表の竹内さん

美味しいカレーでおなかいっぱい!!

「ごちそうさまでした。おいしかったあ！また来たい」そう言って、笑顔で店を後にする子どもたち。

4月22日(金)、福澤旧邸前にあるカレー店「諭吉コルリ」で第1回『地域子ども食堂』が開催されました。

3月に、諭吉コルリを運営されている「むろや醤油」の菊池徹さんから「カレー店を活かして、南部・北部地区を対象に子ども食堂をやりたい」とご相談が社協にありました。その後、主任児童委員や民生委員の方を含むボランティアの皆さんの協力もあり、夕食時間に合わせ、1人100円で提供と決まり、第1回の開催となりました。

広くいっぺんに呼びかけるのではなく、徐々に口コミで広がって定着していけば・・・という想いでスタートしたこともあり、どれくらい来て下さるか当日までわかりませんでした。7世帯23人の親子の方々、個人で来られた方2人、皆さん美味しいカレーに満足されていました。

5月以降も南部・北部地区を対象に、月1回金曜日の夜に実施していく予定です。企業による新たなボランティアのカタチです。



終了後、次回に向けてボランティアみんなで
振り返りをしました。



菊池 徹さん

夕ご飯を一人で食べているお子さん、仕事が忙しくて、なかなかごはんが作れない親御さん、たまにはみんなで楽しくご飯を食べたいご高齢の方、子どももおとなも、みんなで一緒に、楽しくおなかいっぱいカレーを食べてほしいです。

“花まつり”でフードパントリー ～東九州龍谷高校が取り組むSDGs～

4月10日(日)、東九州龍谷高校で「花まつり白象パレード」が開催されました。花まつりは毎年校内で行われている行事ですが、今年は地域も元気になれる行事にしたいと、生徒が中心となってパレード隊を組み、お釈迦様を乗せた白象を連れてゆめタウン中津店や近隣のお寺までパレードをしました。

この花まつりのイベントの一つとして、お米の無料配布を行う「フードパントリー」も校舎の入り口前で実施しました。



吹奏楽の演奏の中、生徒が
白象と共にパレード。



お米とメッセージを添えた手作りクッキーを
一つ一つ手渡して配布しました。

高校では授業の中でSDGsをとりあげ、昨年は食品ロスの問題についても学びました。その中でフードバンクなどの取り組みについても学び、今回行事をするにあたって食品配布(フードパントリー)をしようと企画しました。

フードドライブ等で社会福祉協議会にご寄付いただいたお米を3kgずつ40セット準備し、ジュースと食物科の生徒手作りのクッキーも一緒に配布しました。お互いに笑顔が溢れる場面もあり、参加した生徒からは「ありがとうと喜んでもらえて嬉しかった」との声も聞かれました。

男のこだわり珈琲はいかが？ ～ボランティア入門講座“男塾”珈琲講座～

3月6日(日)、豊田公民館において、ボランティア入門講座“男塾”「珈琲講座」を開催しました。“男塾”は4年前に始まり、「男性がボランティアや地域参加するきっかけになれば」という主旨で毎年社協が開催しており、「珈琲講座」は2年前に開催して以来、シリーズ化されています。

講座では、市内で「喫茶カフェクラフト」を営んでいる奥村哲生さんを講師にお迎えし、豆の焙煎や水についての知識、美味しいドリップコーヒーの淹れ方などを教えていただきました。その後は座談会形式でコーヒーについての質問や感想などの話で盛り上がりしました。



3種類のコーヒーを淹れて、飲み比べをしました。



楽しみながら元気になろう！ ～サロンだよ！全員集合！！～

3月21日(月・祝)、地域福祉講座「サロンだよ！全員集合！！」を開催しました。本講座は日ごろ寄り合いの場のお世話役をされている方を対象に、サロンを元気にすることを目的として社協が毎年開催しています。今年度のテーマは「コロナに負けな！こんなレク！」で、講師の栗木剛さんが脳トレやゲーム等のレクリエーションを紹介すると、38名の参加者は笑顔で実演を楽しんでいました。

また「頑張りすぎないことの大切さ」など、活動を続けるうえで心にとめておきたいことについてもお話いただき、参加者は熱心に講師の話に聞き入っていました。



ホワイトボードとお手玉を使ってのレク、楽しそうですね。